

人権だより

NO.77

令和元年5月発行

岐阜県環境生活部 人権施策推進課 岐阜県人権啓発センター
〒500-8570 岐阜市数田南2-1-1 (県庁7F)

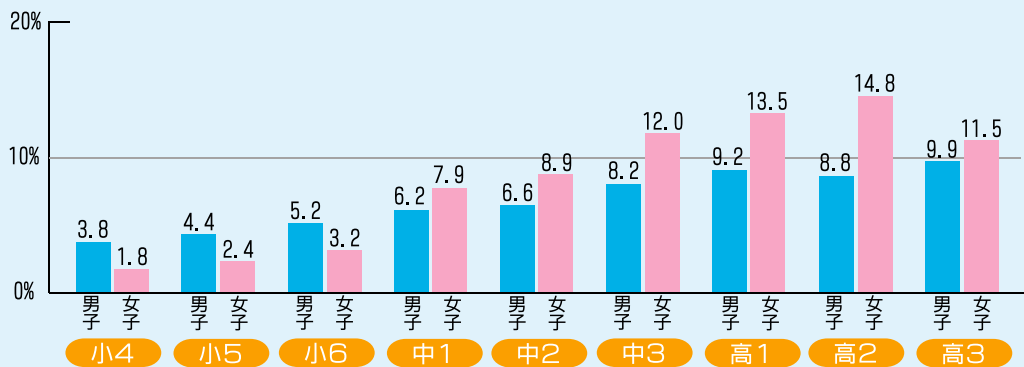
☎058-272-1111 (内線2443) 直通058-272-8250

あなたは大丈夫？インターネットの使い方

知らないうちに人を傷つけていませんか？

スマートフォン等の普及により、新しいコミュニケーションの手段として定着したメールやSNSは、大変手軽で使いやすく、若い世代のみならず多くの人に広がっています。ところが、その特性を理解しないまま利用することで様々なトラブルも起こっています。

Q：インターネットや携帯電話のメールやチャット・SNSなどで被害を受けたり、嫌な思いをしたりしたことがありますか。(平成30年度 県教育委員会調べ)



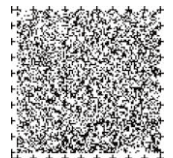
メール・SNSの特徴	長所【良い点】	短所【悪い点】
	複数人でやり取りできる。 面識のない人と交流できる。	文字のやり取りなので、本心を隠せる。 相手の状況がわからない。

メールやSNSは複数人で、しかも面識のない人とも自由に交流できます。しかし、文字だけのやり取りなので、相手の表情や声の調子がわからず思い違いや誤解を生じやすくなります。また、匿名による書き込みにより、つつい人を傷つける過激な言葉を使ってしまうこともあります。

ルールを守って安心・安全に使いましょう

こうしたトラブルが起こる原因として、スマートフォン等所持の低年齢化や長時間使用があります。県内の子どもたちも1日あたり3時間以上使用している割合が、高校生で30%、中学生で20%、小学生高学年で15%を超えています。適切な使い方について家族で話し合い、「スマートフォン等の使い方ルール」を決めましょう。また、人権を脅かすような悪質な書き込みに対しては、

こどもの人権110番(0120-007-110)等、相談窓口へご連絡ください。



平成31年度 啓発活動重点目標

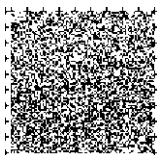
みんなで築こう 人権の世紀

法務省

～ 考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心 ～

平成31年度啓発活動強調事項

- (1) 女性の人権を守ろう
- (2) 子どもの人権を守ろう
- (3) 高齢者の人権を守ろう
- (4) 障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- (5) 同和問題（部落差別）を解消しよう
- (6) アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- (7) 外国人の人権を尊重しよう
- (8) HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見や差別をなくそう
- (9) 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- (10) 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- (11) インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- (12) 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- (13) ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- (14) 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう
- (15) 性自認を理由とする偏見や差別をなくそう
- (16) 人身取引をなくそう
- (17) 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう



全国一斉「人権擁護委員の日」特設人権相談所開設

毎年、6月1日は「人権擁護委員の日」です。

いじめ、体罰、部落差別、女性差別などの差別問題、家庭内（夫婦、親子、結婚、離婚、扶養、相続等）近隣間のもめごと、悩みごとなど、身近なことで困っていることがあれば、人権擁護委員が相談に応じます。

相談は無料で、秘密は厳守しますので、どなたでもお気軽にご利用ください。

相談日 2019年6月1日（土）

開設時間未定、なお、市町村によって開設日が異なる場合がありますので、お住まいの市町村役場へお尋ねください。

場所 お住まいの市町村役場へお尋ねください。

相談担当者 岐阜県内人権擁護委員

問い合わせ先 岐阜市金竜町5丁目13番地 **岐阜地方法務局人権擁護課** 又は
岐阜県人権擁護委員連合会事務局
(TEL 058-245-3181 (代))

生き合い講演会2019を開催します！

「多文化共生における外国人の人権」や「同和問題」をテーマにした生き合い講演会2019を開催します。

日時 2019年6月7日（金）13:30～16:20（13:00 開場）

場所 大垣市スイトピアセンター **学習館内音楽堂**（大垣市室本町5丁目51番地）

講師及び演題 講演1：田村 太郎氏（（一財）ダイバーシティ研究所 代表理事）

「多文化共生時代における外国人の人権
～改正入管法の施行で求められる新たな留意点とは～」

講演2：藤田 敬一氏（岐阜県人権懇話会会長 元岐阜大学教授）

「いのち・生き合うーわたしの歩んできた道」

定員 250名（事前申し込み・先着順）

申込及び問合せ先 岐阜県環境生活部人権施策推進課

電話：058-272-8250 メール：c11227@pref.gifu.lg.jp

平成30年度「ひびきあい活動」の取組

平成18年度から、県内全ての公立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校で「ひびきあい活動」に取り組んでいます。この取組は、人権教育における行動力の育成を主たる目的として、人権問題に対する実践的態度の育成を図り、確かな人権感覚を培い、様々な人権課題を解決することを目指しています。今年度も、下に示すキャッチフレーズに基づいて、人権に関する1年間の取組の成果を保護者や地域の方に公表したり、全校集会等において確かめ合ったりする活動が行われました。

各園・学校では、工夫ある活動や計画的・継続的な取組を通して、子どもたち一人一人が自分を見つめ、自分はどの行動すべきかを考え、ひたむきに活動する素晴らしい姿が多く見られました。



- 幼稚園 みんな なかよし
- 小学校 つなごう 人と人 心と心
- 中学校 あなたの心を行動に
- 高等学校 磨こう人権感覚 つくりあげよう共生社会
- 特別支援学校 心と心で支え合い 笑顔あふれる毎日に

【「ひびきあい賞」表彰校数】

幼稚園	18園
小学校	93校
中学校	45校
高等学校	17校
特別支援学校	6校

《平成30年度「ひびきあい活動」取組展示（アクティブG）にて、次の小・中学校の「ひびきあい活動」の取組が紹介されました》



各務原市立中央中学校
大垣市立多良小学校
美濃市立藍見小学校
可児市立広見小学校
多治見市立笠原中学校
高山市立久々野小学校



「ひびきあい活動」を核とした日常的な人権教育を継続している園・学校を「人権文化あふれる学校賞」として特別に表彰しました。「ひびきあい活動」の取組を継続・発展させることにより、日常の様々な場面で、自分の大切さとともに他の人の大切さを認める態度や行動を自然に表す幼児・児童生徒が育まれています。

◆◆◆ 特別表彰された園・学校では、次のような取組が行われています ◆◆◆

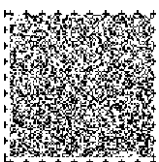
- 昨年度の実践の成果と課題を踏まえ、「ひびきあい活動」を核として、年間を通じて継続的な取組が行われています。
- 児童会や生徒会を中心に、家庭や地域と連携を図ったりして児童生徒の自主的・実践的な活動が行われています。
- 人権教育の観点を位置付けた授業や個別の人権課題を取り上げた授業の充実が図られています。

【「人権文化あふれる学校賞」表彰校】

～今年度も含め通算6回以上、連続3年以上「ひびきあい賞」を受賞した園・学校～

大垣市立江東幼稚園	土岐市立土岐津小学校附属幼稚園		
山県市立美山小学校	大垣市立北小学校	大垣市立日新小学校	養老町立広幡小学校
垂井町立垂井小学校	美濃市立藍見小学校	郡上市立口明方小学校	多治見市立北栄小学校
中津川市立阿木小学校	岐阜市立青山中学校	岐阜市立東長良中学校	七宗町立神淵中学校
多治見市立笠原中学校	瑞浪市立瑞浪中学校	高山市立清見中学校	
県立吉城高等学校	県立飛騨神岡高等学校		

※「人権文化あふれる学校賞」は1回のみ表彰です 岐阜県教育委員会



ちょっといい話を紹介します (36)

日々の生活の中で、ほんの少し相手のことを思ってかけた「言葉」や「行動」に、まわりの空気が温かくなったという経験はありませんか。

また、あなたがつらかったとき、苦しかったときかけられた「言葉」や「行動」が励ましになった経験はありませんか。

県民のみなさまから身のまわりの心温まる話をたくさん寄せていただきました。その中から、3作品を紹介します。

小学生

おもいっきりはなっ

おかあさんとドラッグストアへかいものに行ったときのことです。

かいものがあわって、おみせをでてあるいていたら、おかあさんがにらもっていった「ニールのレジぶぐるのそこがやぶれて、なかのものがぜんぶおちてしまっていました。

ほくもおかあさんもびっくりしてこまっていたら、ちかくをとおったひとがぶぐるをもちってきてくれて、いっしょにひろってたすけてくれました。

すごくうれしかったです。



中学生

母からのめいごと

私の母は仕事の帰りが遅く、いつも大変そうにしています。だから私が、洗たく物をたんだり、夜ご飯を作ったりして少しでも母が喜んでもらえるようにしていました。

母が帰ってくると、「これ一人やっただの〜」とおどろいていました。そして、「ありがとう」と言って、私を抱きしめてくれました。私は涙がこぼれました。

人の役に立つことはこんなに嬉しいことなのかと感じました。

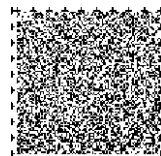


高校生

電車の中の小さな喜び

友達3人で電車で遊びに行った時のことです。私たちが座っているときに泣いた赤ちゃんを抱えた女性が乗ってきました。私達は急いで席を譲りました。そこまでは良かったのですが、赤ちゃんは一向に泣き止まず、女性も周りの人にずっと謝っていました。

そこで近くにおじさんが、「元気な赤ちゃんだね、可愛いね」と言っていました。その人のおかげで一気に電車の雰囲気は明るくなりました。素敵なおじさんだと思いました。



平成31年度実施予定啓発事業

～岐阜市人権啓発センターからのお知らせ～

◎小中学生「人権に関する詩と標語」の作品募集

6月3日(月)～9月上旬

対象：岐阜市内の小学校(4年生以上)、中学校、特別支援学校(小学部4年生以上・中学部)に在籍する児童及び生徒

◎人権学習講座(各2会場で実施)

日付・場所 ※各日14:00～開始	テーマ/講師
6月18日(火) ぎふメディアコスモス 6月20日(木) 黒野会館	「まん丸 丸く ～共生社会の実現に向けて～」 舟橋 和宏 氏(岐阜市人権教育・啓発推進専門委員)
6月26日(水) ぎふメディアコスモス 6月28日(金) 北東部コミュニティセンター	「子どもをはぐくむ ～ギュッと抱きしめて～」 三羽 佐和子 氏(人権擁護委員・岐阜市人権教育・啓発推進専門委員)
7月 3日(水) ぎふメディアコスモス 7月 8日(月) 柳津公民館	「犯罪被害者やその家族の人権」 林 貴子 氏((公社)ぎふ犯罪被害者支援センター相談員・岐阜市人権教育・啓発推進専門委員)

◎夏休み子ども人権パネル展 7月31日(水)～8月2日(金) ぎふメディアコスモス(ドキドキテラス)

◎岐阜市人権尊重推進強調月間 11月11日(月)～12月10日(火)

◎2019人権の広場 講演テーマ：未定 講師：渡辺 哲雄 氏(「老いの風景」作者)
11月17日(日) 岐阜市文化センター 13:30～

◎人権パネル展 11月18日(月)～21日(木) ぎふメディアコスモス(ドキドキテラス)

啓発事業の詳細内容・応募方法等については、以下までお問い合わせください。

岐阜市市民参画部 人権啓発センター TEL:058-214-6119(直通) FAX:058-265-1020(直通)

ホームページ <http://www.city.gifu.lg.jp/3027.htm>

～可児市人権啓発センターからのお知らせ～

◎「ぬくもり標語・300字小説の募集」 ○募集：7月8日(月)～9月上旬 ○対象：可児市在住の小中高等学校生・一般
※入賞者には図書カード・表彰状・作品集等を贈呈 ○応募者全員に粗品贈呈

◎「人権合同展(パネル展)」 ○11月30日(土)～12月15日(日) 可児市立図書館本館

◎「人権本巡回制度」 ○可児市内11小学校・2コース ○対象：児童、約60冊/コース
○1カ月毎の巡回 ○人権マンガ付読書しおり(読書カード)進呈

◎子ども「ぬくもり教室」(小学校) 個性を大切に絆や友情を企画・演出。

啓発事業の詳細内容・応募方法等については、以下までお問い合わせください。

可児市人権啓発センター TEL・FAX:0574-63-7990

ホームページ <http://www.kani-nukumorinet.jp/>

音声コードって?

各ページの右または左下隅に、バーコードのようなものが印刷されています。これは、『音声コード』といいます。

音声コードとは、紙に掲載された情報をデジタルに変える、新しい形の二次元バーコードのことで、縦と横の2方向に情報を記録することができます。この音声コードは、「活字文書読み上げ装置」によって音声で読み上げてくれます。

また、活字文書読み上げ装置で音声コードを読み取らせる場合、音声コードの位置がわかるように、用紙に切り込みを入れてあります。

目の不自由な方々にも、当課が発行する啓発資料を活用していただくため、人権だよりは、『音声コード』による情報提供を行っています。

※「活字文書読み上げ装置」は、視覚障がいの方の日常生活用具として、給付(補助)を受けることができます。詳しくは、お住まいの市町村福祉窓口までお問い合わせください。

